

山 口 新 聞

平成 27 年 10 月 30 日 (金)

NO.176



農地・水・環境 守ろう地域の手で



176

岩滝地区は宇部市北部の山間部に位置し、昔ながらの田畑風景が残るのどかな

ため池保全、先人に感謝 岩滝環境保全会 (宇部市)

上 会員の皆さん
下 植栽活動にも
力が入る



岩滝地区は宇部市北部の山間部に位置し、昔ながらの田畑風景が残るのどかな指定の(知る人ぞ知る?)

赤間硯の産地。良質の硯材が採石され、製造、販売までを生業としている工房があり、「硯の里」としても知られる。

当会は多面的機能支払制度のスタート時に岩滝自治会を中心に設立し、活動対象面積は10畝足らず、会員数も16人の小規模組織である。

今も変わらず、先人たちの智慧と労力に頭が下がる。ため池の改修により、保水管理はある程度計画的にできるようにしたが、保全活動を通じ、各施設の重要さを再認識しているところだ。

メンバーも高齢化し、集落の将来に悲観的な意見も少なくない。それでも同じ水で生かされてきた家族同様の仲間で、少しでも長くこの環境を維持できるように、前向きに活動に取り組んでいきたい。

(会長、下井昭弘)
金曜日掲載

【メモ】会長 下井昭弘
▽会員 16人、農家(14戸)、岩滝自治会、
婦人会、いきいきサロン
▽設立 2007年5月
▽連絡先 宇部市西
万倉775、下井昭弘さ
ん、電話 0836・67
0628